

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2021. 7
No.335

イナテック創立70周年にあたり

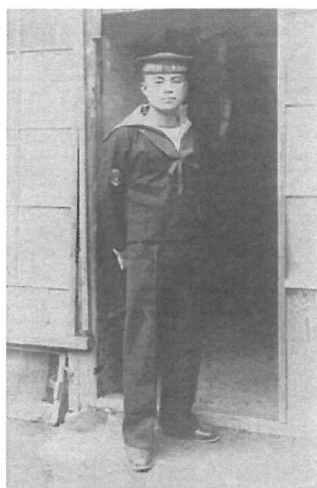
1951年6月16日、株式会社イナテックの前身である稲垣鉄工所が誕生しました。

戦後の動乱期、生死をかけた戦争を体験し、生きていることへの感謝の証として、社会に恩返ししたいという思いを胸に、創業者の稲垣 邦松（現、株式会社イナテック会長）が最初に手掛けたのは井戸の「水くみポンプの切削加工」でした。その後、現在のビジネスの柱である自動車用オートマテックトランスミッション部品の生産を開始し現在に至っています。この間、数多くの取引先様、仕入先様、社員の皆さんに支えられてきました。

稲垣鉄工所設立から70年目にあたる今年、本社を含め国内外グループ会社7社、社員数800名の全社全社員一丸となつて新たな挑戦を始める決意をしました。この1月から組織体制を整え、イナテックの強みである加工点技術と社員の団結力を活かし、既存ビジネスをさらに深化させ新たなビジネス創造へのチャレンジを始めています。

創業者 稲垣 邦松会長の思いを引継ぎ、OB社員の方々をはじめ、お世話になった皆様への感謝を忘れず、企業理念である「確かな技術と磨かれた心で社会に貢献」をもとにイナテックグループをより輝かせ、社員の皆さんが成長し、いつまでも安心して働くことのできる場を提供してまいります。

今後ともどうぞよろしく申し上げます。

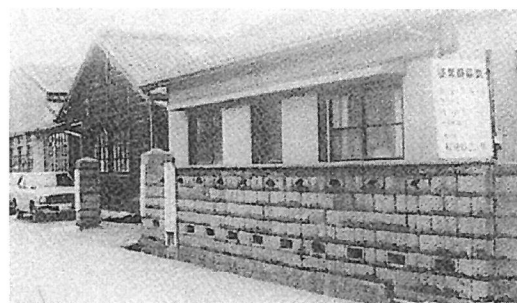


稲垣 邦松会長



九州・静岡から従業員を迎えて

稲垣 邦松会長 稲垣 良次社長



当時の平版工場

イナテックグループ設立の歴史 オアシスカントリー(1972年設立)

株式会社オアシスカントリーは、イナテックグループの中で最も早く設立された会社です。元々、オアシスカントリーの地は日本が高度成長の真っ只中、当時のアイシン・ワナー様(現 アイシン様)の急成長を予測して安城市和泉町にイナテックの工場用地として11,000平方メートルを購入されたものです。しかし10年間思うように売れ上げが伸びず工場建設に至りませんでした。そのような時、邦松会長はアイシン精機で開催された経営学者であり、名古屋大学の名誉教授であられた末松玄六氏の公演を拝聴いたしました。テーマは「バルーン経営」とは今の時代の時代を生き抜くにはいろいろな業種に関わる多角経営が経営戦略として必要」という内容でした。

会長は独特の経営観で「これからゴルフブームの時代が到来する」と閃き、ゴルフ練習場として土地を有効活用することを思いつき実行されたのです。

当時、180ヤードの長い距離を持つゴルフ練習場は珍しく、しかもミニコースも作り手軽で安価で楽しめ、1階には喫茶店、2階には麻雀クラブも兼ね備えた憩いの場所「オアシス」を開業いたしました。

その後1986年に打席の向きを変更し現在の姿となっています。その時できた空きスペースは飲食店への賃貸、写真のプリントショップの経営、和泉工場の鑄造木型作成場所として賃貸するなど、常に空きスペースの有効利用を考えてきました。

現在は支配人の他は全てアルバイトさんで運営していますが、「年中無休365日・24時間営業」の戦略も功を奏し夜勤、時差のあるお客様にも大変喜ばれています。今では近隣の皆様のみならず豊田、岡崎方面からも多数来場され、お客様に愛されるゴルフ練習場に成長しました。

幾多の困難を乗り越え、来年は創業50周年を迎えることとなります。今後も地域の皆様に愛される練習場に進化させていきます。

菜根譚後集

六六

心地上無風濤、隨在、皆青山綠樹。性天中有化育、觸處、見魚躍鳶飛。

この心の上に波風さえ立てなければ、どこにいても、(心は動揺せず)、いつも青い山々や緑の木々に囲まれた心境になれる。また、この本性の中に万物を生育するはたらきを自覚すれば、どこでも、魚躍りとび飛ぶの活潑な生意を見ることが出来る。

